

大館の歴史散歩

近代化と
その遺産②

峠を抜いて汽車が来た

—矢立トンネル—



館町小野呉服店の小野儀助は、明治五年に上京した際、大館へ盛岡へ仙台へ結城へ東京と、徒歩と舟で二十三日間をかけた。おなじ儀助が明治二十七年には、上野へ青森間の鉄道が開通していたこともあって、大館から馬車で出発、弘前で一泊、青森駅から汽車に乗り、途中見物しながら六日で上野に到着している。

明治三十二年(一八九九)六月二十一日、青森から進められてきた鉄道敷設工事は、天険矢立峠を抜いて青森県碓ヶ関と秋田県白沢間が完成、秋田県に初めて鉄道が敷かれた。

明治二年の鉄道建設決定、同五年の品川へ横浜間鉄道仮開業、同年十月十四日の新橋へ横浜間の鉄道開業式を経て、明治二十四年九月一日には上野へ青森間が全通して「みちのく」にも鉄道時代が到来した。

当時、大館の人々はどうのようにして上京したのだろうか。大館町小野呉服店の小野儀助は、明治五年に上京した際、大館へ盛岡へ仙台へ結城へ東京と、徒歩と舟で二十三日間をかけた。おなじ儀助が明治二十七年には、上野へ青森間の鉄道が開通していたこともあって、大館から馬車で出発、弘前で一泊、青森駅から汽車に乗り、途中見物しながら六日で上野に到着している。

儀助は旅日記に、弘前から青森の間で「鉄道の工事青森よりレールを伸べ仮車を発し、盛んに工事中、青森迄一軒の工事中也」と奥羽線敷設工事の最中であることを書き記している。

奥羽線の敷設は、明治二十五年(一八九二)に決定、同二十六年四月、青森市安方町に鉄道庁青森出張所が開設され着工、また、同年十月鉄道局福島出張所が開設されて南北から工事が始まった。明治三十二年十一月十五日には大館、翌三十三年十月七日に鷹巣、同三十五年十月三十一日に秋田まで開通、明治三十八年九月十四日奥羽全線が開通した。

矢立峠では、山塊にトンネルを貫いた。矢立トンネル群がそれで、大館市には矢立第四・五・六トンネルが今もその姿をとどめている。矢立ハイツから矢立温泉に至る旧羽州街道下に第四トンネル(七〇一・〇八〇)と第五トンネル(一四五・〇七〇)が、矢立温泉と峠の家の間に第六トンネル(一九一・三三三)が開通当時のレンガ造りそのままの姿で現存している。

真つ黒にすすけたトンネルは奥羽線電化のためその役目を終え、今は峠の躰着とした木立の緑につつまれてその身体を休めている。新たに甦る日を待ちながら。

私の本棚

中央図書館新着図書

「子供誌」

高田宏著 新潮社

だれにも子供の時代があったはずなのに、それを忘れてしまったのはいつのことだったろう。

自分の『内なる子供』を探り出して、今の自分を見つめ直してみては？



☆ナースの話し方教室(渡辺武) ☆おろかな日々(椎名誠) ☆万華鏡(遠藤周作) ☆日本家紋総鑑(千鹿野茂) ☆秘密(多田尋子) ☆八人との対話(司馬遼太郎) ☆准看護婦の准ってなあに(中島幸江) ☆まどみちお全詩集(まどみちお) ☆「大草原の小さな家」の旅(服部奈美) ☆人が動物たちと話すには?(ヴィッキー・ハーン) ほか

☆花豆の煮えるまで(安房直子) ☆はこねのやまのとぞんでんしゃ(横溝英一) ☆マイケルはとんでもない(T・ブラッドマン) ほか

5月のテーマ関連図書コーナー 「農業を知る」
親子読み聞かせ会 毎週第1金曜日 午後2時30分から
中央図書館の休館日 5月16日(日)、5月27日(木)

クイズ 広報 おおだてがヒント

- ▽問題
 - ①上川沿小学校5年生が田植えをした日は何月何日?
 - ②おひとり号で貸し出しする雑誌は何誌?
 - ③40歳以上の野球チーム「大館ロートル」の会員は現在何人?
 - ④「ふるさと探検号」探検Bコースの定員は何人?
 - ⑤矢立第五トンネルの長さは何メートル?
- ▽応募方法

はがきに住所、氏名、年齢、性別、答え(例①—②)—を書いてご応募ください。
- ▽4月16日号の当選者
 - ・工藤義弘さん(二井田・町)
 - ・佐藤巖さん(川口)
 - ・佐藤昭子さん(粕田)
 - ・岩沢和美さん(萩野台)
 - ・小沼剛さん(清水5丁目)
- ※応募総数77 全問正解62
- ▽締め切り

5月28日(金) 当日消印有効
- ▽応募先

千07大館市字中城20番地 広報おおだてクイズ係
- ※全問正解者の中から抽選で5人に、秋田犬のオリジナルレホンカードを贈ります
- ▽4月16日号の答え
 - ①116人
 - ②ライナック
 - ③11時
 - ④4月18日〜29日
 - ⑤25日